

いしかわ総合スポーツセンターの令和元年度管理状況

様式2

施設所管課	県民文化スポーツ部スポーツ振興課
施設管理者	石川県体育協会グループ
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
中期経営目標 (H29～R3)	①個人利用者数を5年間で5%増加させます。 ②利用者アンケートにおける満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	【接客及びお客様対応】 <ul style="list-style-type: none"> ・年1回の接客研修を実施 ・苦情への早急な対応のため職員への周知を徹底 ・体育施設管理・運営方法の見識を高めるため体育施設協会研修会に参加 ・団体見学には可能な限りスタッフが同行し説明を行っている。施設PRとこまめな対応で、見学者に対しての積極的な利用促進を働きかけている（対応見学数2件、総勢60名） ・窓口、電話、メールでの問い合わせに対し、その都度早急に対応 【自主事業等の開催】 <ul style="list-style-type: none"> ・県民の健康づくりへの意識を高めるためにISC教養講座（年6回）を実施 ・自主事業の参加者を対象にアンケート調査を実施し、参加者・県民の幅広い年齢層のニーズに対応できるよう努めている ・アスリートの底辺拡大として「走り方教室」「動きづくり」等の内容で子ども向けのセミナーを実施（年3回） ・アスリート無料栄養相談を実施（月1回） ・1回からでも参加できるレッスンプログラムを提供
② 広報活動	【施設の情報提供・広告・広報】 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実 http://www.ishikawa-spc.jp/index.html 最新情報・イベント情報などの定期的な更新・運動紹介 ・ネット環境のない場所でも、携帯を持っている人なら誰でもスポーツセンターの情報を取得できるよう携帯用サイトによる情報発信および施設案内を行っている ・メールマガジン登録者に、1週間に1回程度メルマガ配信を行い、館内の様々なイベントやメンテナンス休館などの有益な情報を提供（配信者数 約3,766名 平成31年3月31日現在） ・「ウィークリー石川」など、テレビ取材および放映によるPR ・パンフレット（自主事業用）2,000部（施設案内用）3,000部作成 ・地元紙に紹介記事の掲載を依頼（イベントや全国クラスの大会等）

(2) 令和2年度における取組内容の見直し等

実施内容
業務内容に応じたマニュアルを作成し、研修会や自主研修を通じて事故の未然防止と安全管理に努める。 緊急時の連絡網の整備と緊急対応マニュアルの徹底を図り、本施設が緊急避難施設であることから全職員が危機管理に精通しておく。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H27年度 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	R3年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	211,664人	208,435人	200,686人	186,982人	93.2%	88.3%	222,000人
(2) 貸館稼働率(%)					.0ポイ	.0ポイ	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	95.7	90.4	91.9	95.1	3.19ポイ	-.60ポイ	95.0
施設の維持管理(%)	94.7	97.0	94.0	94.5	.50ポイ	-.20ポイ	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルスの影響による減	
貸館稼働率		

<利用者アンケート結果(平成31年4月~令和2年3月実施 有効回答数117件)>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	66.5	29.6	2.7	1.2
施設の維持管理(%)	67.9	28.8	2.9	0.4

3 施設等の維持管理

項 目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃＝常時日勤2名、朝3名、夜2名のパートを常駐させ、使用頻度の多い場所を中心に実施 ・ 定期清掃＝2～3名で空いている場所より随時実施 ・ 硝子清掃＝1～2名で随時実施。高所作業車使用時は3～4名で4日位の作業を実施 ・ 構内清掃＝1回/日は点検見回りを実施
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気環境測定 1回/2か月 (CO2、CO、浮遊粉塵濃度、気流、温度、相対湿度の測定) 8か所 ・ 上水・雑用水残留塩素測定 1回/週 (月曜) (残留塩素濃度・Ph測定) 6か所 ・ 飲料水法定水質検査 1回/3か月 (大腸菌、硝酸態窒素、鉄及びその化合物、塩化物イオン、カルシウム・マグネシウム等、有機物、色、濁り、PH、残留塩素、臭気、その他) ・ 雑用水水質検査 1回/2か月 (大腸菌、濁度) ・ 受水槽の清掃と点検 1回/年 10/1実施 (外観点検、ポンプ、ボールタップ、定水位弁、電極棒、制御盤) ・ 雑用水槽の清掃と点検 1回/年 10/1実施 (外観点検、ポンプ、電極棒、制御盤) ・ 雑排水槽・湧水槽の清掃と点検 2回/年 7/25・1/22実施 (外観点検、通気管、水中ポンプ、制御盤) ・ 自家用電気工作物月次点検 1回/月 (受変電設備、配電設備、負荷設備、発電設備、外観点検、漏れ電流測定) ・ 自家用電気工作物年次点検 1回/年 10/17実施 (外観点検、接地抵抗測定、高圧絶縁抵抗測定、低圧絶縁抵抗測定、保護継電器試験) 等、計58点検実施、異常なし
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高木剪定 年3回 ・ 高木施肥 年1回 ・ 低木刈込み、剪定 年5回 ・ 低木施肥 年1回 ・ 芝生刈込み 年5回 ・ 芝生施肥 年2回 ・ 目土散布 年1回 ・ 除草、病害虫駆除 適宜
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 館内外巡視業務 (警備員1名) 6回/日 ・ 監視業務 (警備員1名、カメラ監視) 4回/日 ・ 機械警備セット時の防犯、火災、設備対応 (警備会社のセキュリティーセンターで常時3名以上の24時間365日対応)
(5) 小規模修繕	<p>バスケットゴール修繕 プール系統空調機温水配管修理 2階女子トイレ漏水修繕 有酸素マシン点検 筋力マシン修理</p> <p style="text-align: right;">等、計62修繕実施</p>

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時における各手順書 ・ 事故停電対応手順 ・ 自火報等作動時対応手順 ・ 漏油事故対応手順 ・ 漏水事故対応手順 ・ 緊急時連絡体制表の表示 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動通報時対応手順 ・ 漏電事故対応手順 ・ 屋内消火栓漏水対応手順 ・ 自然災害時対応手順 ・ S P放水事故対応手順
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員向けに個人情報保護に関する研修を実施 ・ 利用者のデータベースおよび入退館管理システムを閲覧できるPCはインターネットなど外部接続を制限しているほか、ウイルス対応ソフトも入れている。また、外部の人間が閲覧できないようパスワードによるアクセスとなっている ・ 体力測定等の個人データを有するトレーニングルームのスタッフには、個人情報保護に関する誓約書に署名させ遵守するよう指導させている ・ 体力測定時に「インフォームドコンセント」として測定データなどの個人情報の適切な取り扱いに対し、署名を行っている

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
メインアリーナ	1,975		
サブアリーナ	1,576		
マルチパーパス	1,890		
プール	553		
会議室	1,057		
合計	7,051	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
メインアリーナ	20,297	13,569	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県が主催する競技会等 ・ 県体協加盟団体が主催する競技会 ・ 障害者団体が主催する競技会等 ・ 大会の準備または整理に使用
サブアリーナ	9,876	4,488	
マルチパーパス	2,515	1,080	
トレーニングルーム	48,879		
プール	4,886	513	
アリーナ	3,096		
会議室	5,477	2,684	
体力測定	1,661		
合計	96,687	22,334	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	155,093	人件費	41,469
利用料収入	95,830	光熱水費	71,016
受取利息	1	管理費	150,889
雑収入	36	1 委託費	132,218
		2 什器備品	987
		3 消耗品費	4,292
		4 印刷製本費	547
		5 賃借料	1,592
		6 保険料	638
		7 修繕費	4,709
		8 租税公課	2,689
		9 通信運搬費	1,569
		10 旅費交通費	60
		11 雑費	1,588
合 計 ①	250,960	合 計 ②	263,374
収支差額 ①-②	-12,414		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
	トイレにエアータオルを設置してほしい	現状での対応は厳しいが、検討の上、改善できるものは対応していきたい
	障害者専用駐車場に健常者の車両が停まっているので注意してほしい	巡回、声掛け、張り紙等での案内で対応していきたい
	更衣室にドライヤーを設置してほしい	検討の上、改善できるものは対応する
	更衣室に土足で入る人が多いので対策を検討してほしい	巡回、声掛け、張り紙等での案内で対応していきたい
	個人利用の1時間料金を作ってほしい	現状での対応は厳しいが、検討の上、改善できるものは対応していきたい
	65歳以上の料金を設定してほしい	現状での対応は厳しいが、検討の上、改善できるものは対応していきたい
	すべてのトイレにウォシュレットを設置してほしい	現状での対応は厳しいが、検討の上、改善できるものは対応していきたい
	トイレの数が少ない。特に女性用を増やしてほしい。	現状での対応は厳しいが、検討の上、改善できるものは対応していきたい
	会議室の机や椅子に破損箇所や汚れがあるのでなんとかしてほしい	汚れについては水拭き等で対応し、破損箇所はテープ等で補修し使用。現状での対応は厳しいが、検討の上、対応したい。
	トレーニングマシンを占領する人がいて迷惑	利用者に「マシンの占有はご遠慮ください」の案内を掲示し、積極的な声掛けを行い対応していきたい
	更衣室のロッカーが小さいので改善してほしい	現状での対応は厳しいが、検討の上、改善できるものは対応していきたい

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
	なし	

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートや利用者の意見をできるだけ反映し、ハード面・ソフト面の改善等柔軟性をもった管理運営を行っている ・ 誰でも参加できる豊富な各種スポーツ教室や楽しみながら運動できるレッスンプログラムの充実を図っている ・ 大学、病院等と連携した指導野草段階などのスポーツ医科学事業を展開し、トップアスリートや指導者の育成を図り、競技力の向上に努めている
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的にメンテナンス日を設け、設備・備品の点検を行い利用者の安全確保に努めている ・ 機器、備品の取り扱いについてはスタッフが立ち会い、事故防止に取り組んでいる ・ エントランスの間接照明や事務所の照明をLED化することにより省エネルギーに努めている
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等が十分になされている ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 競技力向上や県民がよりスポーツに親しみやすい環境づくりに基づいた管理運営がなされている

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--